

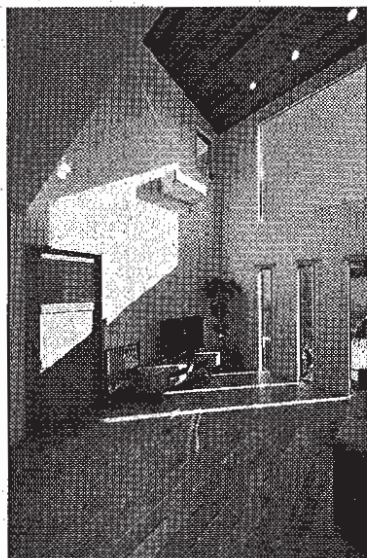
省エネ住宅の受注拡大へ

シンカ 地域密着で来期36棟計画

建築設計・施工などを手掛けるシンカ(本社高浜市神明町、野々山光秋社長、電話0566・54・0555)は、新ブランドの高機能省エネ住宅の受注拡大に注力する。同住宅は、地域工務店としてはいち早く2020年省エネ基準をクリアし、「ハウス・オブ・ザ・イヤ・イン・エナジー2016」優秀賞を受賞した。高級志向と低価格志向の中間帯の顧客開拓に成功し、昨年3月の第1号完成以来、1年間で20棟の受注実績をあげた。同社の営業形態は地域密着型で、同住宅の評判が良好なことから、18年4月期は新ブランドで36棟程度に受注実績を伸ばす計画だ。

新ブランドの高機能省エネ住宅の商品名は「365(さんろくご)」。365日

を快適に「が商品名の由来になっている。HEMS(ホーム・エネルギー・マネージメント・システム)対応型充電器や、機器に頼



昨年3月に碧南市内で完成した高機能省エネ住宅「365」の室内(上)と外観

らず調湿、消臭、空気清浄が可能な壁材タイルを導入している。

また、居室の対角に窓を配置して自然の風を効率よく取り入れる、吹き抜けや階段をリビングと一体化して風の通り道を作る重力換



気システムを導入する一な構との一体的な省エネ提案ができるのも特徴だ。

現在、一戸建て住宅は高級志向と低価格志向の二極化傾向にある。同社は、「顧客(施主)の約6割が自転車で15分以内に住み、約8割が既存の顧客の紹介(皇孝二郎専務)という地域密着型の事業展開により、施工時の移動コストの抑制などで、高機能省エネ住宅「365」を中間価格帯で提供することを可能にしている。

また、施工だけでなく修繕・改装などの際も移動コストが安く済むため、省エネ仕様と併せて「生涯コスト(ランニングコスト)」抑制にも寄与。さらに、流通活発化が予想される中古住宅市場での資産価値の高さも付加価値として打ち出している。「10年後の価値に差が出てくる住宅として、必要な分しかお金を掛けない層にも受け入れられている」と(同)という。

豊橋駅前のマンション完成

中部ガス不動産が竣工式

【豊橋】サーラグループの中部ガス不動産(本社豊橋市広小路、角谷社長)が豊橋市駅前大通3の55で建設していた高層マンション

地が40代以上の中高年層の人気を集めているという。入居は17日から。

1、2階には、近くで営業していた名古屋銀行豊橋支店が移転して入居する。

21日に営業を開始する。豊橋市の中心市街地は再開発事業が計画されており、同マンション建設が再開発の第1弾に位置付けら

ラ表
地面積約1300平方

ンクリート造17階建て。敷



●三河支社
岡崎市明大寺町 寺東5-3 鈴熊ビル
電話 0564(52)2260
FAX 0564(54)2336

●刈谷支局
刈谷市相生町2-11 佐藤会計ビル
電話 0566(21)6106

●三遠支局
豊橋市萱町21 佐藤ビル3階
電話 0532(54)2668
FAX 0532(35)7100

蒲郡支店を新築オープン 西尾信金

【西尾】西尾信用金庫は町以来62年ぶりの店舗目。鉄骨造りの2階建てで延べ

プから中村捷一代表や神野吾郎副代表、名古屋銀行から中村昌弘頭取が出席。中村捷一代表は「中心市街地の活性化につなげる」と期待を述べた。

13日、「蒲郡支店」(蒲郡

18日にオープンする「リハテック ショップ豊田店」



フランスベッド(本社東京)は18日、豊田市吉原町平池の家具店「タキソウパルクス吉原店」1階に、福祉用具販売の直営店「リハテックショップ豊田店」をオープンする。東海地区では名古屋店に続いて2店舗目、全国では16店舗

同社では、基礎断熱や天井・壁に発泡ウレタン吹き付けを標準採用して高気密・高断熱性を強化し、高効率ソーラーパネルも導入した上級グレードの「365 with ZERO」を、今月から投入した。また、地域密着特性を維持して営業エリアを拡大するため、西尾市内に支店を計画するなど、高機能省エネ住宅「365」シリーズの販売拡大に力を入れる方針。

帰宅受け

【豊田】豊田市内駅において、公共交通



住宅困難者への入居支援、民間5施設を締結、5施設周辺の開